

#### 4 履修科目について

平成9年4月1日改正

資格	開 講 科 目		履修年次	単位
学芸員	(必修)	生涯学習概論	3	1
		博物館概論	2	2
		博物館経営論	3	1
		博物館資料論	2	2
		博物館情報論	3	1
		博物館実習 (事前及び事後の指導1単位を含む)	4	3
		視聴覚教育メディア論	3	1
		教育学概論	3	1
司書	甲群 (必修)	生涯学習概論	3	1
		図書館概論	2	2
		図書館経営論	3	1
		図書館サービス論	2	2
		情報サービス概説	2	2
		レファレンスサービス演習	4	1
		情報検索演習	4	1
		図書館資料論	3	2
		専門資料論	3	1
		資料組織概説	3	2
		資料組織演習	4	2
		児童サービス論	2	1
	乙群 (選択)	資料特論	3	1
		コミュニケーション論	2	1
		情報機器論	3	1
		図書館特論	3	1

- ① 学芸員資格は上記の8科目合計12単位を取得し、かつ学士の学位を得たものに対し卒業時に授与する。  
司書資格は甲群のすべての科目18単位及び乙群の中から2科目2単位の合計20単位を取得し、かつ学士の学位を得たものに対し卒業時に授与する。
- ② 博物館実習は3年次に館務実習事前指導のほか4日間の施設見学を、4年次には実習室での週2コマの実習のほか10日間の館務実習を実施する。  
レファレンスサービス演習、情報検索演習及び資料組織演習の合計4単位を4年次に実施する。またこの単位数にかかわらず合計120時間の演習を行う。なお、希望者には5日間の学外図書館実習を実施する。
- ③ 授業は5・6時限(16:20～)を主に開講する。また集中講義は夏季休業期間中に実施する。
- ④ 各講義の最終日に試験を実施する。夏季集中講義の再試験は行わない。
- ⑤ 学芸員科目は、3年次終了時に未修得の科目が残っている場合は4年次の実習を履修できない。
- ⑥ 司書科目の図書館概論、情報サービス概論、専門資料論、資料組織概論が3年次終了時に未修得の場合は、4年次の演習科目を履修できない。
- ◎ 履修方法についての説明会  
学術情報課程の履修登録および単位修得についての説明会は、1年次後学期に実施しますので、履修希望者はこれに出席してガイダンスを受けると共に、所定の期日までに履修手続をとらなければなりません。  
この履修登録は1年次生に限っていますので、所定の時期に申し込まないと履修できないことになります。